※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3011

令和５年度　地理・歴史科

教科	地理・歴史	科目	（通）地理総合	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校新地理総合（帝国書院）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・第１部では、地図の基礎やGISの活用方法を学習します。第２部では、世界各地の生活文化を通して、国際理解を深め、世界の国と地域を深く掘り下げて学習するとともに、地球的課題について学習します。第３部では、災害のメカニズムや対策を考察し、地域調査の方法について習得します。
・授業では、まず基本的知識を習得し、それを活用して、特定の国や地域をテーマ別に深く学習します。そのなかで、自ら考え、周りの人と話し合う活動を踏まえて、自分の考えを発表したり、議論したりする活動を行います。
・授業では、自らの気づきを発信する等の積極的な授業参加を求めます。
・定期考査、小テスト、レポート、ワークシート、授業への取り組みを勘案して総合的に評価します。

２　学習の到達目標

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち､グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
(2) 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、 地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
(3) 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、 地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深めようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	地球上の位置と時差	1　地球上の位置と私たちの生活 2　時差と私たちの生活	a:緯度・経度や時差が生活に与える影響について理解している。 b:緯度・経度や時差が生活に与える影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:時差が生活に与える影響について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

	地図の役割と種類	1 地球儀と地図 2 身の回りの地図 3 統計地図の種類と利用 4 地理情報システム(GIS)の利用	a:さまざまな地図や地理情報システム（GIS）のしくみ、これを支える技術、GISの活用場面について理解しており、基礎的・基本的な技能を身に付けている。 b:さまざまな地図や地理情報システム（GIS）のしくみ、これを支える技術、GISの活用場面について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:さまざまな地図や地理情報システム（GIS）のしくみ、これを支える技術、GISの活用場面について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
	現代世界の国家と領域	1 現代世界の国家 2 日本の位置や領域	a:国家の領域や国境の決まり、日本の位置や領域について理解している。 b:国家の領域や国境の決まり、日本の位置や領域について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:国家の領域や国境の決まり、日本の位置や領域について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
	グローバル化する世界	1 国家間の結び付き 2 貿易によって結び付く世界 3 さまざまな交通網の発達 4 世界を結ぶ通信網の発達 5 観光のグローバル化	a:世界の国家間でのつながりについて理解している。 b:世界の国家間でのつながりについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:世界の国家間でのつながりについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

	生活文化の多様性	1　生活文化を考察する方法	a:生活文化を考察する方法、国際理解の重要性について理解している。 b:生活文化を考察する方法、国際理解の重要性について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:生活文化を考察する方法、国際理解の重要性について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
	世界の地形と人々の生活	1　大地形と人々の生活 2　変動帯と人々の生活 3　安定地域と人々の生活 4　河川がつくる地形と人々の生活 5　海岸の地形と人々の生活 6　氷河地形・乾燥地形・カルスト地形と人々の生活	a:地形の成り立ちやさまざまな地形と生活の関わりについて理解している。 b:地形の成り立ちやさまざまな地形と生活の関わりについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:地形の成り立ちやさまざまな地形と生活の関わりについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
	世界の気候と人々の生活	1　気温・降水と人々の生活 2　大気大循環と人々の生活 3　世界の植生と気候区分 4　熱帯の生活 5　乾燥帯の生活 6　温帯の生活 7　亜寒帯・寒帯の生活 追究事例　自然1 1　人々をひきつける多様な自然環境 2　自然環境を生かした産業と人々の生活 追究事例　自然２ 1　モンスーンの影響を受けてきた人々の生活 2　気候を生かした農業と人々の生活	A:さまざまな気候・植生と生活の関わりについて理解している。 b:さまざまな気候・植生と生活の関わりについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:さまざまな気候・植生と生活の関わりについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

	世界の言語・宗教と人々の生活	1　世界の言語と人々の生活文化 2　世界の宗教と人々の生活文化 追究事例　宗教１ 1　イスラームを中心とした生活文化 2　乾燥地域で暮らすムスリムの生活文化 3　変化するムスリムの生活 追究事例　宗教２ 1　インドの歩みとヒンドゥー教 2　宗教や自然環境の影響を受けるインドの食生活 3　変化するヒンドゥー教徒の生活	a:言語や宗教と生活の関わりについて理解している。 b:言語や宗教と生活の関わりについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:言語や宗教と生活の関わりについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
	歴史的背景と人々の生活	1　歴史的背景が人々の生活に与える影響 追究事例　歴史1 1　ヨーロッパ社会の影響が強い文化 2　大土地所有制が生み出した社会構造 3　外国資本による工業化と生活の変化 追究事例　歴史２ 1　生活文化に残る旧宗主国の影響 2　植民地支配の影響が残るアフリカの産業 3　人々の生活の変化と経済成長への取り組み 追究事例　歴史３ 1　国家体制の変化が人々の生活に与えた影響 2　変化するロシアの産業	a:生活文化に影響した歴史的背景、冷戦時代の体制が生活に与える影響について理解している。 b:生活文化に影響した歴史的背景、冷戦時代の体制が生活に与える影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:生活文化に影響した歴史的背景、冷戦時代の体制が生活に与える影響について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

	世界の産業と人々の生活	1　人々の生活を支える農業の発展 2　人々の生活を支える工業の発展 3　グローバル化する現代の産業と人々の生活 追究事例　産業１ 1　世界に大きな影響力をもつ知識産業と資源 2　世界の食卓に影響を与える農業 3　産業の発展を支えてきた移民の力 追究事例　産業２ 1　東アジアの経済成長とその歩み 2　経済成長による中国の生活の変化 3　経済成長による韓国の生活の変化 追究事例　産業３ 1　EU 統合と人々の生活 2　EU 統合による農業への影響 3　EU 統合による工業や社会への影響	a:産業の発展と生活の関わりについて理解している。 b:産業の発展と生活の関わりについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:産業の発展と生活の関わりについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
後期	複雑に絡み合う地球的課題	1　相互に関連する地球的課題とその解決に向けて	a:地球的課題の背景にある経済格差、地球的課題の解決に向けての取り組みや私たちにできることについて理解している。 b:地球的課題の背景にある経済格差、地球的課題の解決に向けての取り組みや私たちにできることについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:地球的課題の背景にある経済格差、地球的課題の解決に向けての取り組みや私たちにできることについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

	地球環境問題	1　多様な地球環境問題 2　熱帯林の破壊への対策 3　地球温暖化への対策	a:さまざまな地球環境問題の原因や影響について理解している。 b:さまざまな地球環境問題の原因や影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:さまざまな地球環境問題の原因や影響について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
	資源・エネルギー問題	1　世界のエネルギー・鉱産資源 2　エネルギー利用の現状と課題 3　地域で異なるエネルギー問題への取り組み	a:世界の資源やエネルギーの利用、持続可能なエネルギーについて理解している。 b:世界の資源やエネルギーの利用、持続可能なエネルギーについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:世界の資源やエネルギーの利用、持続可能なエネルギーについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
	人口問題	1　世界の人口 2　発展途上国と先進国の人口問題 3　地域で異なる人口問題への取り組み	a:さまざまな国や地域の人口問題について理解している。 b:さまざまな国や地域の人口問題について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:さまざまな国や地域の人口問題について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追及、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
	食料問題	1　飢餓と飽食 2　地域で異なる食料問題への取り組み	a:発展途上国の飢餓の問題、先進国に偏る食料の問題について理解している。 b:発展途上国の飢餓の問題、先進国に偏る食料の問題について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:発展途上国の飢餓の問題、先進国に偏る食料の問題について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追及、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

	都市・居住問題	1　世界の都市の発展 2　発展途上国と先進国の都市・居住問題 3　地域で異なる都市・居住問題への取り組み	a:さまざまな国や地域の都市・居住問題について理解している。 b:さまざまな国や地域の都市・居住問題について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:さまざまな国や地域の都市・居住問題について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追及、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
	日本の自然環境	1　日本の地形 2　日本の気候	a:日本の特徴的な地形や気候について理解している。 b:日本の特徴的な地形や気候について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:日本の特徴的な地形や気候について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追及、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
	地震・津波と防災	1　地震・津波による災害 2　地震・津波の被災地の取り組み	a:地震の種類と特徴、地域で異なる震災の被害、防災への取り組みについて理解しており、地理的技能を身に付けている。 b:地震の種類と特徴、地域で異なる震災の被害、防災への取り組みについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:地震の種類と特徴、地域で異なる震災の被害、防災への取り組みについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追及、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

	火山災害と防災	1　火山の恵みと災害 2　火山と共生する地域の取り組み	a:火山の分布、火山の恵み、火山災害の特徴、火山との共生について理解しており、地理的技能を身に付けている。 b:火山の分布、火山の恵み、火山災害の特徴、火山との共生について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:火山の分布、火山の恵み、火山災害の特徴、火山との共生について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追及、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
	気象災害と防災	1　さまざまな気象災害 2　気象災害への取り組み	a:地域で異なる気象災害、都市化による水害の変化、気象災害に対する取り組みについて理解しており、地理的技能を身に付けている。 b:地域で異なる気象災害、都市化による水害の変化、気象災害に対する取り組みについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:地域で異なる気象災害、都市化による水害の変化、気象災害に対する取り組みについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追及、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

	自然災害への備え	1　減災の取り組み 2　被災地への支援	a:災害の被害を軽減するための取り組み、防災情報の活用、巨大地震への備え、被災地での取り組みについて理解しており、地理的技能を身に付けている。 b:災害の被害を軽減するための取り組み、防災情報の活用、巨大地震への備え、被災地での取り組みについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:災害の被害を軽減するための取り組み、防災情報の活用、巨大地震への備え、被災地での取り組みについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追及、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
	生活圏の調査と地域の展望	1　地理的な課題と地域調査 2　現地調査の準備 3　現地調査の実施 4　調査の分析と発表	a:地理的な課題の解決に向けての探究、地域調査の「問い」の設定からまとめについて理解している。 b:地理的な課題の解決に向けての探究、地域調査の「問い」の設定について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:地理的な課題の解決に向けての探究、地域調査の「問い」の設定について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度